**大阪府入札監視等委員会 入札監視第1部会　平成29年度第２回定例会議　議事概要**

１　開催日時　　平成29年10月27日（金）午後1時から午後3時30分

２　場所　　ＯＭＭビル地下1階　ギャラリー

３　出席委員　　5名

４　審議対象期間　　平成29年4月1日から平成29年7月31日まで

５　会議の概要　　審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数1354件の中から次の9件を委員が抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

６　審議の結果　これらの処理状況・事案は概ね適正であると認める。

７　抽出事案についての委員からの質問と回答：　別紙のとおり

 (抽出事案一覧)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 入札方式 | 案　　件　　名 | 契約金額(円) |
| 建設工事 | 一般競争 | 寝屋川流域下水道　中央（一）増補幹線　分水施設築造工事（Ｈ２９‐２） | 167,775,840 |
| 一般競争 | 寝屋川流域下水道　鴻池水みらいセンター　急速ろ過棟外壁改修工事（その２） | 26,487,000 |
| 随意契約 | 南大阪湾岸流域下水道　北部水みらいセンター　焼却炉設備工事（その２） | 715,284,000 |
| 建コン | 一般競争 | 安威川ダム　流量調査及び測量等業務委託（Ｈ２９） | 13,467,600 |
| 委託役務 | 一般競争 | 大阪府児童相談所全国共通ダイヤル「１８９」等電話相談業務 | 31,191,082 |
| 一般競争 | 平成２９年度における公共用水域（海域）の水質測定計画等に基づく常時監視等業務 | 16,632,000 |
| 一般競争 | 大和川下流流域下水道　狭山処理区　不明水調査業務 | 1,447,200 |
| 随意契約 | 安威川流域下水道　中央水みらいセンター　脱水ケーキ処分業務（単価契約）（赤穂）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 82,566,000 |
| 物品購入 | 一般競争 | 引出付作業台ほか２件の購入 | 1,944,000 |

（別紙）

| 質問 | 回答 |
| --- | --- |
| 【寝屋川流域下水道　中央（一）増補幹線　分水施設築造工事（Ｈ２９‐２）】 |  |
| 　この工事では、開削型シールド工法を採用し、結果として入札申込が９者あり、６者辞退となったようだが、この工法で施工することとなったのはなぜか。 | 　本工事は府道中央環状線を横断して下水管を通す工事で、交通量が大変多く、通行止めにして施工できる時間が夜間のごく短時間であること、またこの場所では浅い位置でしか掘削できない制約があったため。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 　今後、同種の工事については、できるだけ多くの者が参加できるよう一般的な工法で施工できないか検討したい。 |
| 【寝屋川流域下水道　鴻池水みらいセンター　急速ろ過棟外壁改修工事（その２）】 |  |
| 失格者が多かったことについては、どのように考えているのか。 | 　発注時期が5月と年度の早い時期であったので、入札参加者の受注意欲が非常に高く、結果的に最低制限価格を下回ったものが多かったためではないかと考えている。 |
| 参加可能等級をB等級まで拡大しているのはなぜか。 | 　以前はD等級のみ参加可能としていたが参加者が少ない傾向にあったため、参加可能等級をB等級まで拡大した。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 　下水道施設内での工事の施工実績のあまりない入札参加者には、入札額の積算が難しかったということも考えられるので、発注図面等をより分かりやすく記載するよう努めたい。 |
| 【南大阪湾岸流域下水道　北部水みらいセンター　焼却炉設備工事（その２）】 |  |
| 　焼却炉などの主要な機器の工事（焼却炉設備工事（その１））とその機器をつなぐ補機や配管などの工事（焼却炉設備工事（その２））を分けて発注しているのはなぜか。 | 　焼却炉などの主要な機器（主機）をつなぐ補機や配管などは、主機を受注した業者の技術によって詳細な設計内容が違ってくる。最適なプラントを導入するため、まず主機工事及び補機や配管などの詳細設計を発注し、その上で補機や配管などの工事を発注する2段階方式を採用している。 |
|  |  |
| 【安威川ダム　流量調査及び測量等業務委託（Ｈ２９）】 |  |
| 　辞退者が多かったことについてはどのように考えているのか。 | この調査は、安威川ダム周辺の河川における増水時の状況を把握するため、複数個所を同時に調査する必要があるが、雨天による増水発生は不定期であることに加え、契約期間も１年間と長いことから、人員確保が難しいと考えたところが辞退した結果ではないかと考えている。 |
| 　今後に向けて改善点はあるか。 | 調査期間を１年ではなく、短期で分割発注するなど多くの業者がより参加しやすい条件を検討してまいりたい。 |
| 【大阪府児童相談所全国共通ダイヤル「１８９」等電話相談業務】 |  |
| 　入札参加者を増やすため入札参加資格として求めている要件の緩和を検討することはできないか。 | 本業務の電話相談の内容が子どもの生命の危機に直結するような場合もあり、入札参加資格要件を緩和することは難しいと考えている。 |
| 入札参加者を増やすため今後に向けて、改善点はあるか。 | 委託期間を長くすることで、業者が相談員を確保しやすくなるようなことを検討していきたい。 |
| 【平成２９年度における公共用水域（海域）の水質測定計画等に基づく常時監視等業務】 |  |
| 　１者入札となっているが今後に向けて改善点はあるか。 | 今回履行実績要件を緩和したが、これを知らなかった業者もいる可能性があるので入札参加者へ周知を図り、参加者を増やすように努めてまいりたい。 |
| 【大和川下流流域下水道　狭山処理区　不明水調査業務】 |  |
| 落札率がかなり低いがどのような理由が考えられるのか。 | 不明水調査については、全国的にも発注が増えてきており、実績づくりのため各業者が落札しようと競争し、入札額を低くした結果と考えている。ただし、適切な履行がなされているかは注視してまいりたい。 |
|  |  |
| 【安威川流域下水道　中央水みらいセンター　脱水ケーキ処分業務（単価契約）（赤穂）】 |  |
| 　6号随契としたのはなぜか。 | 脱水ケーキをセメント材料として再利用している業者が限られていることから6号随契とし見積が一番低いところと契約した。 |
| 【引出付作業台ほか２件の購入】 |  |
| 　入札参加者を増やすため今後に向けて改善点はあるか。 | 　可能な限り、参考品は複数例記載することで規格に幅を持たせるよう改善し、入札参加者を増やすよう努めたい。 |